

あ と が き

広島大学経済学部附属研究施設として地域経済研究センターが設置されて、7年余を経過しました。

その間、同研究センターは“地域の問題は地域で考える”をキャッチフレーズとして、地域経済の活性化策を多面的に模索し、研究集会、シンポジウム、セミナー等を通して着実に研究成果をあげてこられました。

同研究センターは、専任教官が2名のため、これを補佐する研究員・客員研究員を学内及び学外から迎えられ、研究体制の強化・充実をはかっておられます。

また、地域経済の調査・研究を行っている学外の諸機関との情報交換、共同研究、相互利用のネットワークづくりを目指して活発な活動を続けておられます。

地域経済研究推進協議会は、地域経済研究センターの活動を支援して、地域経済に関する研究活動を推進し、地域の産学官の交流を図ることを目的に、同研究センターと共催で上記の諸活動を精力的に開催しております。

これらの活動での示唆に富んだ数多くの報告と熱心な討論を報告書として記録にとどめることは、大変意義深いことであり、地域経済の発展に貢献することになると期待されます。

こうした観点から、地域経済研究推進協議会では、このたび同研究センターの協力のもとに、第8回研究集会の報告書を刊行することにいたしました。

本誌が、中国・四国地域の活性化に貢献するだけでなく、地域経済研究センターを中心とした地域経済研究機関の連携強化にも役立つことになれば幸いです。

大学と地域が一体となって当面する地域の諸問題に取り組み、さらに大きな成果をあげるために、地域経済研究センターと地域経済研究推進協議会の活動に対する忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

最後に、本誌の作成にあたり、お世話になりました関係各位に深くお礼申し上げます。

今後とも皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成8年8月

地域経済研究推進協議会会長

林 憲 弘 (中国経済連合会専務理事)

広島大学経済学部附属地域経済研究センターは、平成元年5月に設立され、学外の調査・研究機関と連携し、地域経済に関する理論的・実証的な調査・研究を行うことを目的としております。

広島大学経済学部附属地域経済研究センター
広島市中区東千田町一丁目1-89
電話 (082)241-1221 内線2485
FAX (082)249-4991

地域経済研究推進協議会は、平成2年3月に設立され、地域経済研究センターの活動を支援して、地域経済に関する研究活動を推進し、地域の産官学の交流を図ることを目的としております。

地域経済研究推進協議会
広島市中区小町4-33
中電ビル2号館2階
中国経済連合会気付
電話 (082)242-4511
FAX (082)245-8305

第8回研究集会報告書

平成8年12月25日 印刷
平成8年12月30日 発行 (非売品)

編集 広島大学経済学部附属地域経済研究センター
発行 地域経済研究推進協議会

〒730 広島市中区小町4-33
中電ビル2号館2階
中国経済連合会気付

印刷所 バブ日立工業株式会社
〒737 呉市宝町5番3号

表紙掲載写真説明

広島市都心部（撮影：平成7年）平和記念公園上空から北東方面、紙屋町交差点付近

太田川（本川）と元安川の分岐点にかかるT字型の相生橋の右手に世界遺産に登録された“原爆ドーム”、左手に広島東洋カープの本拠地“広島市民球場”、都心部のランドマーク“NTT基町クレドビル”を、遠景にデルタを囲む青垣山を臨む。

（写真提供：広島市）